

こうすれば失敗しない! 品質問題も発生しない! 中国自社工場&生産委託工場の 品質管理と改善指導の進め方

日時 2020年4月28日(火) 10:00~17:00
(9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

※昼食のご用意がございませんので、ご準備いただくか休憩時間内に外食いただきますようお願い申し上げます。(休憩時間の会場内飲食は可能)

主催 日刊工業新聞社

受講料 44,000円 (資料含む、消費税込)

*同時複数人数お申し込みの場合2人目から39,600円
※後日、別の方が追加で申込をされる際は、備考欄に先に申し込まれた方のお名前と複数割適用希望と記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となります。予めご了承ください)
※日本金型工業会、中部プラスチック連合会の正会員の方は15%割引とさせていただきます。但し割引対象が重なる場合は、どちらか一つの割引を適用させていただきます。

会場 日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム
名古屋市東区泉2-21-28

会場案内図 日刊工業新聞社 名古屋支社

【アクセス】
名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗車。
4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

日刊工業新聞社 名古屋支社 セミナールーム

名古屋市東区泉2-21-28

【アクセス】

名古屋駅から地下鉄桜通線徳重行に乗車。
4つ目「高岳」下車。1番出口より徒歩3分。

●申込方法

申込書をFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからもお申し込みできます。(http://corp.nikkan.co.jp/seminars/) 受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。講座によりましては、申込者が最少催行人数に達していない場合、開催決定まで受講票ならびに請求書の発送を見合わせて頂く場合がございます。

なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。振込手数料は貴社でご負担願います。

口座名義 (株)日刊工業新聞社名古屋支社

三菱UFJ銀行 栄町支店 普通預金 247021

●申込先 日刊工業新聞社名古屋支社 イベントG係

〒461-0001 名古屋市東区泉2-21-28

TEL 052 (931) 6158 (直通) FAX 052 (931) 6159

e-mail : nk-event@media.nikkan.co.jp

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。
※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

受講 申込書

4/28 中国工場

お申し込みは FAX 052-931-6159

■受講料：44,000円 (資料含む、消費税込) *同時複数人数お申し込みの場合2人目から39,600円

※振込手数料は貴社にてご負担ください。

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考			
<input type="checkbox"/> 日本金型工業会正会員		<input type="checkbox"/> 中部プラスチック連合会正会員	

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

No.207520

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。

なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

開催主旨

中国に進出した日系企業の工場は、国内生産のような品質を再現できずに苦労しています。実際に、中国工場の生産現場に足を踏み入れると様々な問題に気づきますが、これらの現象が見えたとしても、**その要因の把握はたいへん困難**です。なぜなら、日本とは異なる**中国ならではの要因**が、さらにその奥に潜んでいるからです。

本講座は、メーカーの中国駐在員として現地工場および取引先工場の改善指導に当たってきたエキスパートを講師に迎え、「3M (Man / Machine / Material)」の視点で、**どの中国工場でも起きる品質問題を浮き彫りにした手法**を、ワークショップ形式で伝授します。前段では、中国工場の品質問題を3Mの視点から原因を探り、その対応方法を検討します。これを踏まえ、後段では自社工場の品質管理の考え方と手法、生産委託工場&仕入れ工場が抱える**典型的な問題と品質指導の要点**を解説します。加えて、新規取引先を開拓する際の**チェック項目**も紹介します。

また、中国人と一緒に仕事をしたり中国企業と付き合ったりするためには、中国人および中国の国内事情を理解しておくことが必須です。講師の体験を交えて**異文化コミュニケーション**の理解も深めます。

本講座は、豊富な事例紹介とワークショップを通じて、課題解決のヒントを掴んでもらうことを目的としています。講師直伝の手法を会得して明日からの品質改善に役立ててください。

講師

KPIマネジメント株式会社 代表取締役／東京商工会議所 中小企業国際展開アドバイザー **根本 隆吉 氏**

【略歴】 電機系メーカーにて技術部門、資材部門を経験した後、香港・中国の現地駐在員となる。購入部材の品質管理責任者として、のべ100社以上の中国工場の改善指導に奔走する。退社後、2007年にKPIマネジメントを設立。中国現地工場の品質管理体制の構築や品質改善指導、国内中小映像業の現場改善などを支援する。著書に「中国工場の品質改善」(日刊工業新聞社)、共著に「外観検査の不良率逃し・ばらつき低減」「クレーム／トラブル製品の検査・分析と発生防止ノウハウ集」(いずれも技術情報協会)などがある。メールマガジン「世界の工場・中国の実情から学ぶ工場改善手法」を配信中。GCS認定コーチ。

プログラム

I. 生産の3要素(3M)の面から品質問題を捉える

1. 人 (Man)
 - a. 作業員
 - b. 管理者
 - c. 経営層
 - d. 日本人駐在員
2. 設備・機械 (Machine)
 - a. 日本と同じ設備なら大丈夫か
 - b. ノウハウ伝承と維持・標準化
3. 材料 (Material)
 - a. 部材調達の変遷
 - b. 中国部材を使う側の問題点
 - c. 部材品質と対処法

II. 中国で仕事をするための異文化コミュニケーション

1. 中国・中国人を知る
 - a. 謝罪のない文化
 - b. 会社への帰属意識は薄い
 - c. 中国人に対する指示の出し方
 - d. 宴席でのマナー
2. 中国で注意すべきこと
 - a. 中国人に対してやってはいけないこと
 - b. 言うてはいけないひと言
 - c. うまくいくコミュニケーションの取り方
 - d. 通訳の使い方

III. 中国自社工場の品質管理・改善で押さえるべきポイント

1. 中国工場での品質管理・3つの歯車
2. 中国工場のABC

3. 中国工場は日本工場の鏡
4. 3つの歯車を回して管理レベルを上げる
5. 人材育成ー従業員教育の進め方
6. 人材マネジメント
7. 組織マネジメント
8. 自社工場改善実施のための大前提
9. 改善の順序ー工場のレベルで順序は異なる
10. 工場の問題点から見た押さえるべきポイント
品質改善が進まない・不良が繰り返される理由
課題解決の基本は日本と同じだが…
11. 中国要因を見極める・事例
12. 改善の文化を定着させるには

IV. 取引先工場を見ると、指導するときのポイント

1. 中国企業と日本企業との違いを認識する
2. 意識のずれを解消
3. 取引先に対応してもらうためのポイント
4. どこまで求め指導するか
5. 2つの視点を持つ
6. 短期的視点
不良を外に出さない仕組みをつくる
7. 生産委託先など数量のすくないものへの対応
8. 長期的視点
育てるという視点
9. 5Mで問題点を捉え改善指導する

V. 新規取引先を見極めるポイント・チェック項目

1. 改善の工場監査とは異なる視点を
2. 新規取引先選定のポイント
3. 中国工場を見極めるポイント